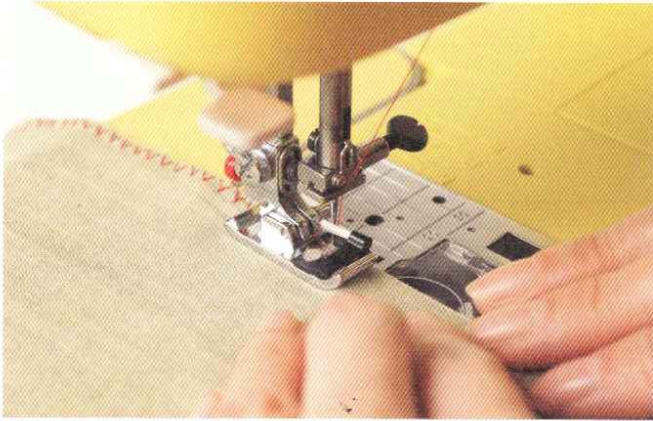


ジグザグミシン

ジグザグミシンの活用

ジグザグ縫い

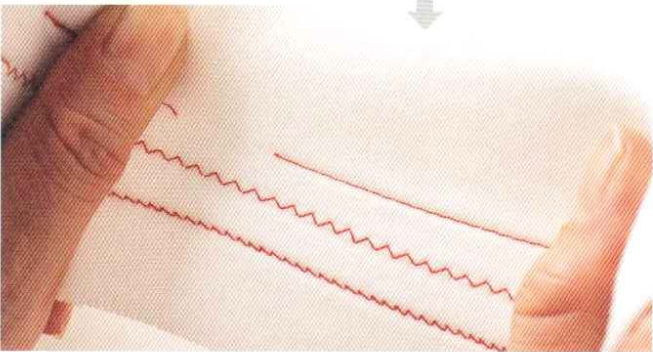
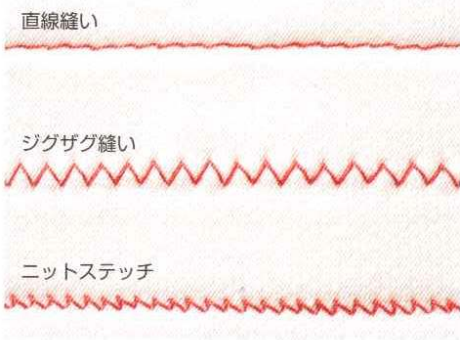


縫い代の始末などで布端にかける時は、裁ち端押さえという端かがり用の押さえ金を使うと布を巻き込まずきれいに縫える。



ニット生地には伸びる縫い目で

下の2つは、ニットソーイングにおすすめの、伸びる糸を使わなくても縫い目が伸びるステッチ。



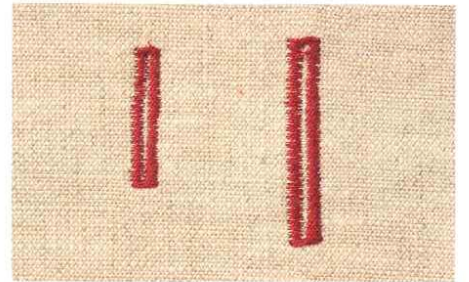
普通のミシン糸で縫っても、縫い目が伸びるジグザグ縫いやニットステッチなら、引っぱっても切れない。

ボタンホール

手軽にできる便利な機能。



専用の押さえ金をセットして大きさや種類を選ぶだけ。自動機能がない場合は54ページ参照



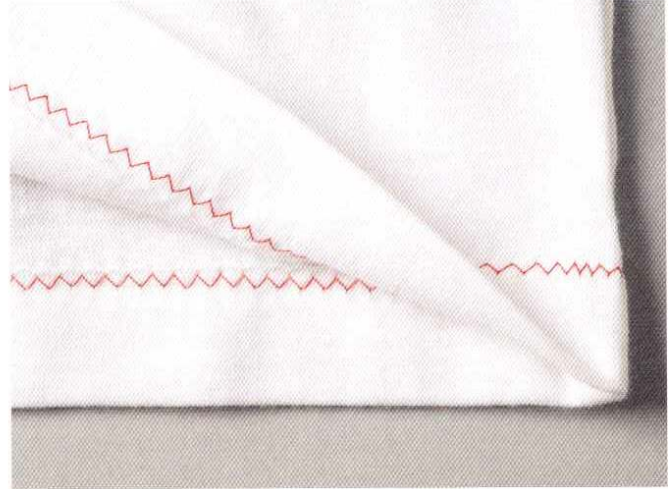
色系でアクセントにしたい飾り縫い



縫い代の始末などに使ってもおしゃれ。ミシンについていたら活用してみよう！

ジグザグ縫いのTシャツ

ニット生地を縫う時は、生地をいためないように、先に丸みのついたニット用の針を使いたい。布の厚さにあった太さを選ぶのがポイント。伸びる針目を使えば、普通のみシン糸でも大丈夫！

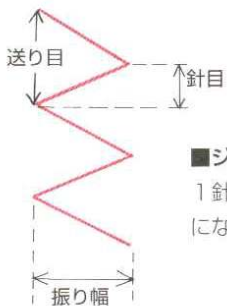


ジグザグ縫いで裾上げすれば、裁ち端の始末が同時にできてスピーディ！

はっきりした色の糸を使えば、ジグザグステッチが軽快なアクセントに。



縫い合わせる部分はしっかり縫える小さな縫い目で、裁ち端は大きな縫い目と使い分けて。



■ジグザグ縫いの針目
1針は、1送り目の $\frac{1}{2}$ になります。

ニットの縫い目はスチームアイロンで整える

ニット生地は縫い伸びしますが、あとでスチームアイロンをかけるとたるみがきれいに収まります。

